

1月14日・今月は職業奉仕月間です。私の職業分類は自動販売機の販売ですので自動販売機の話をしたしたいと思います。「街角のオアシス」とは自動販売機のことですね。

日本の経済成長と共に自動販売機は普及していきました。入会当時、自動販売機はあまり評判が良くないと思っていました。環境専門の有名な先生、自動販売機はごみ製造機と言われました。しかしマナーの問題でホィ捨てが原因です、飲んだ後の容器は備え付けのダスタホットに入れれば全てリサイクルされます。又あるドクターからは缶コーヒーは砂糖がスプーン何杯も入っているのので体に良くない。砂糖の入っていない缶コーヒーも沢山あるので選択すればいいと思います。日本の自動販売機「自動機器も含める」の状況は平成10年がピークで全国に約400万台有りました。そのうちの、約半分が飲料水、たばこ、ビール、酒、食品の自販機です。その頃からコンビニが増え始め自販機の台数も減り始めました。券売機、両替機、ATM、等は、ふえています。自動販売機の設置数はアメリカが約800万台、世界で1番多く自動販売機があるようですが人口が3倍ですから密度は日本が世界1です。韓国も増えているようです、中国もこれからだと思います。数年前、中国・青島(チンタオ)と威海(ワイ)市に行った時、青島に缶飲料の自販機がありましたが壊されていました。治安が良くないと普及しないですね。缶コーヒーは日本人が発明した画期的な商品です、大阪万博で初めて販売されたと言われています。コーヒーを缶に入れて飲むという発想は外国人にはなかったようです。容器も、缶・ビン・ペット・紙パックと様々です。飲料メーカーも全国に200社位あり、約1000種類の商品あります。飲料水の約30%以上が自動販売機で販売されています。最近良く売れている飲料水商品購入傾向は、お茶ですね、お茶を日本人が買うかと思われたのですが意外に、これが売れるのです。ペットボトル容器の普及も販売拡大になりました、水筒感覚で利用されています。お茶の種類も、緑茶・ウーロン茶、16茶、ウケンビチャ・おーいお茶など多種多様な商品があります。又、最近特定・保険・飲料、特保といいますが、血圧をおさえる、血糖値を抑える、そういう効果のある、特保のお茶やコーヒーなども売られています。それと機能飲料といわれる、栄養ドリンク・ビタミン・コラーゲンが入っているものなども好調です。日本人は、コーヒーが好きですね。コーヒーも種類が沢山あります製法も各社研究開発し香り味覚とてもおいしくなっています。その中で微糖コーヒー(微妙に甘い)コーヒーが主流になっています。朝のコーヒー、モーニングショット、午後から、午後の紅茶などあります。スポーツ飲料も色々な種類があります。一昔前、運動中の水分は飲ませてもらえませんでした。今は運動中の水分補給は当たり前になっています。これから各飲料メーカーが力を入れるのは水です。ミネラルウォーター・軟水・硬水・天然水・各地の名水・富士山パワージウム入・アルカリイオン水・海洋深層水・酸素水・水素水とか色々あります。

「街角のオアシス」でリフレッシュを・・・。

社会貢献に役立つ自動販売機もあります。

地域貢献型自動販売機は、団体の活動資金「宇部祭り・ユネスコ・ヤマン・交通遺児・難病支援」などへ売上の一部が、各団体の活動資金になります。

災害対応型自動販売機は、公共の施設・ふれあいセンターなどに設置され災害発生時、内臓バッテリーが作動し、中身商品がフリーベンダーになります。中身商品の水・お茶・コーヒーなどを、ボタンを押せば無料で出る仕組みになっており救助活動の一助になります。

自動販売機のご用命がありましたら宜しくお願い致します。